塩竈市立病院外来化学療法センター運営委員会

化学療法レジメン登録書

承認日　令和８年１月 26 日
担当科　外科
責任医師名　横山　忠明

プロトコール名　pertuzumab＋trastuzumab +docetaxel 療法
登録 No：　C50－19
対象疾患　HER2 陽性の乳癌

使用薬剤および投与スケジュール

薬剤名	d１	d８	d 15	d 21
① パージェタ （初回）840mg （２サイクル以降）420mg 生食 250ml （div60 分※1）	⬇			
② 経過観察 60 分※2				
③ ハーセプチン （初回）8mg／kg （2 サイクル以降）6mg／kg 生食 250ml （div90 分※1）	⬇			
④ 経過観察				
⑤ デカドロン 3.3mg グラニセトロン 3mg 生食 100ml （div30 分）	⬇			
⑥ ワンタキソテール 75mg／m2 5%Glu 250ml （div60 分）	⬇			
⑦ 生食 50ml （d.i.v.5 分）	⬇			

21 日間毎

乳癌術前補助化学療法は４コース

※1 初回投与の忍容性が良好であれば、2 サイクル以降の投与時間は 30 分まで短縮可。

※2 投与終了後には 60 分の経過観察時間を持ち、infusion reaction 症状があらわれないことを確認し、次の薬剤を投与する。初回投与時に問題がなく、2 サイクル以降は忍容性が良好であれば観察時間は 30 分まで短縮可。

・支持療法については医師の判断で変更可能である。

文献：国際共同第 III 相試験（CLEOPATRA 試験）、海外第 II 相試験（NEOSPHERE 試験）